



太洋工業SDGs宣言

当社は、2015年9月に国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を、世界の持続可能な社会の実現のための共通課題・社会的責任として取り組むべきものと捉え、ここに「太洋工業SDGs宣言」を表明いたします。メーカーとして先端技術に常にチャレンジし、事業活動を通してSDGsの取り組みを行い、持続可能な社会の実現を目指します。

2019年8月21日

代表取締役社長


 細江 美則

※ SDGs(エスディーゼーズ)とは、「Sustainable Development Goals」の略で、「持続可能な開発目標」と訳される。誰一人取り残さない、あらゆる人が幸せに暮らし続けられる持続可能な社会の実現に向け、国連加盟国193カ国が2030年までに達成するために掲げた共通の目標。経済・社会・環境の課題を網羅しており、17のゴール(目標)と169のターゲットで構成される。

<経済>

先端技術に常にチャレンジ、技術を通じて社会に貢献

エレクトロニクス産業の課題に対し、当社のプリント配線板や装置を通して、社会生活や労働環境のイノベーションをサポートしていきます。これからは、ネットワークを介してあらゆるモノがサービス化し、産業構造を大きく変えると予想されます。このイノベーションに欠かすことのできない電子機器に必ず使用されているプリント配線板。また、生産現場の省力化・自動化に欠かすことのできない各種装置。時代のニーズを先取りした技術革新を目指し、先端技術に常にチャレンジすることで持続可能なものづくりを実現します。



<社会>

平等な社会の実現と多様な人材の活用

あらゆる人が平等で安心な社会の実現を目指すと共に、多様な人材が働きがいを持って活躍できる環境づくりと社会に貢献できる人材の育成に努めます。



<環境>

持続可能な豊かな地球環境

地球環境の保全が私たち人間の最重要課題であることを認識し、私たちの事業活動において、地球環境、地域社会との調和を図り、環境影響の低減に努力し、人と自然にやさしい企業活動を推進します。

